

進捗報告・年度末報告書（資金分配団体）

- 提出日 : 2023年 5月 14日
- 事業名 : 社会的孤立解消のための事業
- 資金分配団体 : 特定非営利活動法人宮崎文化本舗

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
①実行団体に継続的に事業を実施するための人員体制が整っている	・達成状況を3段階評価およびヒアリング、エビデンスで測る。3段階評価は「1:整っていない、2:整う見込みがある、3:整っている」と規定する	3団体すべてで達成できている(3段階評価の3)	2024/3/1	3団体のすべてが現時点では継続のための人員体制は整っていない状況である ・ホームホスピス宮崎 人員体制だけでなく、事業継続のためのノウハウも順調に蓄積されつつある ・みやざき子ども文化センター 事業を継続していくための人材育成研修等は実施されているもののその質に偏りが観られる、しかしながら休眠預金事業を機に組織の基盤強化の試みを積	3

				<p>極的に行っており、達成の見込みは大きい</p> <p>・五ヶ瀬自然学校</p> <p>実行団体からは事業協力者の多くが学生であることや地域の協力者の多忙を要因として、継続のための実施体制が整っていないとの報告を受けている。五ヶ瀬自然学校の基盤強化の試みとしてメンターの派遣などを実施しているが、現時点では事業継続のための実施体制の確立は厳しいと考えている。</p>	
②実行団体はファン ドレイズの手法を身 に付ける	実行団体が自分たちの事 業に即した手法を把握で きているか達成状況を3 段階評価で測る。3段階 評価は「1：未達、2：お おむね達成 3：達成」と 規定する	3団体すべてで達成でき ている（3段階評価の3）	2024/3/1	<p>3団体ともファンドレイズの手法を模索している状況である</p> <p>・ホームホスピス宮崎</p> <p>当事者のためのファンドレイズ計画については当初の計画から派生して、職業あっせんなど受益者の状況に合わせたファンドレイズの手法の確立を目指している、実行団体の事業継続のためのファンドレイズについては計画にあるセミナー等への参加は行われていないが、事業継続のための資金獲得について、積極的に模索している</p> <p>・みやざき子ども文化センター</p> <p>現時点ではファンドレイズにつながる活動まで行き付いていない</p>	3

				<ul style="list-style-type: none"> ・五ヶ瀬自然学校 <p>政策提言コンテストから発展させた事業などを有料化して開催するなど、資金書くとのに向けた動きはあるものの事業そのものを継続させていくためのファンドレイズまでは至っていない。</p>	
③実行団体のガバナンス・コンプライアンスが強化される	<ul style="list-style-type: none"> ・JCNE(日本非営利組織評価センター)等第三者による客観的な基準を用いて達成状況を3段階評価で測る。3段階評価は「1:未達、2:おおむね達成 3:達成」と規定する 	3団体すべてで達成できている(3段階評価の3)	2024/3/1	<p>3団体とも順調に達成の見込みがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームホスピス宮崎 <p>認定NPO法人として認定を受けている。JCNE(日本非営利組織評価センター)におけるグッドガバナンスを取得している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやぎ子ども文化センター <p>JCNEのグッドガバナンス取得を目指し、訪問評価を受けるなど、鋭意準備を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五ヶ瀬自然学校 <p>認定NPO法人としての認定を受けている。</p>	
④実行団体は関係者と共に、孤立者に対する効果的な支援サービスを設計する	<ul style="list-style-type: none"> ・実行団体が関係者と効果的な支援サービスを設計する場を設定できているかどうか ・設計のためにかかわった関係者の数 	孤立者に対する効果的な支援サービスが設計され、関係者と合意できている	2024/3/1	<p>3団体とも事業計画に沿って進めているが、効果の測定まで至っていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームホスピス宮崎 <p>受益者の家族会、行政・医療機関など重要な関係者との意見交換の場をもって、支援サービスの充実に努められている</p>	2

				<ul style="list-style-type: none"> ・みやぎ子ども文化センター <p>最終受益者への支援サービス提供者との連携を深め、支援サービスを効果的なものにするべく、県内26市町村すべてを訪問する計画を立てており、連携の強化に努めている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五ヶ瀬自然学校 <p>五ヶ瀬地域における関係人口の増加を図るための関係人口五ヶ瀬モデルを完成させるなど地域の孤立解消の重要な関係者との連携はとれている。</p>	
⑤実行団体は潜在的孤立者を把握する。または、潜在的孤立者の声を把握する仕組みができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業を通じて把握できた孤立者の数（カルテやリスト） ・孤立者の声を把握する仕組みの有無 	発掘するための仕組みが出来ている	2024/3/1		
⑥実行団体はマスメディアと連携し情報発信を行っている	実行団体がマスメディアと連携し情報発信できているか達成状況を3段階評価で測る。3段階評価は「1：未達、2：おおむね達成 3：達成」と規定する	3団体すべてで達成できている（3段階評価の3）	2024/3/1	3団体とも情報発信は行っているが、マスメディアとの連携という点ではまだ十分であるとは言えない。これは分配団体として、宮崎の主要メディアも参加していただいている実行団体支援委員会を十分に活用できておらず改善すべき点である。	3

<p>⑦実行団体が制度等の問題点を把握し、関係者と合意できている</p>	<p>実行団体が本事業を通じて、分野における制度等の問題点を把握し関係者と合意できているか達成状況を3段階評価で測る。3段階評価は「1：未達、2：おおむね達成3：達成」と規定する</p>	<p>3団体すべてで達成できている（3段階評価の3）</p>	<p>2024/3/1</p>	<p>3団体進捗に差がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームホスピス宮崎 <p>制度の問題点の把握はできており、積極的に行政や関係者との意見交換の場を持つなどし、問題の改善に取り組んでいる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやぎ子ども文化センター <p>制度の問題点を把握し関係者との合意形成を目指し、県内26市町村を回るなどしている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五ヶ瀬自然学校 <p>地域の主要な事業所など一定の関係者との課題の共有はできているが、行政など、重要な関係者との連携が見えていない。また地域内の孤立者の発掘が十分であるという根拠が弱い。</p>	<p>2</p>
--------------------------------------	---	--------------------------------	-----------------	---	----------

【非資金的支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*
⑧中間支援力をリスト化し、実行団体に対してアセスメントを行うことで、各団体の中間支援力が向上する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リスト化された中間支援力の獲得された数 ・アンケートによるモデル化に向けた取り組みの達成状況を3段階評価およびヒアリング、エビデンスで測る。3段階評価は「1：未達 2：達成の見込みがある 3：達成」と規定する 	3団体すべてで達成できている（3段階評価の3）	2024/3/1	中間支援力のリスト化にメンターとの意見交換を行うなどして現在取り組んでおり、事業終了までに3団体に測る予定	3
⑨実行団体事業のモデル化に必要な要素の整理する	各実行団体の事業のモデル化の要素を整理できているかどうか	実行団体の事業のモデル化に向けた用の整理ができている、実行団体によりノウハウとしてまとめられている	2024/3/1	モデル化の定義にメンターとの意見交換を行うなどして現在取り組んでおり、事業終了までに3団体に測る予定	3
⑩実行団体に必要な研修やメンターをマッチングする	アンケートで「研修やメンターのマッチングを通じて課題が解決されたかどうか」を3段階評価およびヒアリング、エビデンスで測る。3段階評価は「1：不十分 2：やや不十分 3：十分」と規定する	3団体すべてで十分な研修とマッチングができている（3段階評価の3）	2024/3/1	3団体とも順調に行っている各団体との月例会議などから、必要と思われる研修などを提案、実践している。	2

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
6.(任意)非資金的支援の活動に関する報告
中間支援力のリスト化を進めている。リスト化をしてアセスメントを実施し、こちらの求める中間支援力が実行団体に足りない場合、事業終了までに補い、事業遂行に必要な中間支援力を各実行団体が獲得できるよう進めていく。

② 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況
<input checked="" type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input type="checkbox"/> 報告書に表示している <input checked="" type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2. 広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等） 知事表敬（宮崎日日新聞、 記者発表、



ニュース紹介

2.広報制作物等

休眠預金特設ホームページ アドレス <https://kyumin-miyazaki.info/>

3.報告書等

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）

④規程類の整備に関する報告

1. 規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input checked="" type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input type="checkbox"/> 未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
2. 変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input checked="" type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。

はい いいえ

→ 「いいえ」を選択した場合の理由：

6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)

内部監査を実施 外部監査を実施 実施する予定がない

→ 「実施する予定がない」を選択した場合の理由：